2022年度あかしSDGsパートナーズ実績報告書

様式 3

株式会社兼廣 No. 15

2023年(令和5年)4月5日 記入日

1. 2030年までに 達成したいこと	物流倉庫の最適化により安定した経営基盤を図りつつ, ジェンダー平等・働き甲斐のある職場環境の実現と, 環境に配慮した企業を目指す。	3.	. 関連する ゴール	1 認為	2 Rat	3 #*COALE	4 TOALWARE SAUL	5 ####################################	6 電気をかとしてレ	7 this seader	8 #1011	9 ##estration ### 418/97/65
2. 取組の概要	物流の合理化による売上高増加,契約社員の正社員化による働 き甲斐のある職場環境の充実化,女性社員の管理職登用を図 る。			10 Addioatts	11 sharos	12 okent ohoget	13 xwzwc xxnvyne	14 #08009	15 #0####	16 #RESULT	17 rint-burch	

4.	主な取組の達成状況								
		①目標値			②当初値		3実	達成度	
(1) 有期雇用社員の無期雇		有期雇用社員の無期 雇用社員への転換	8	名	1	名	7 名		86%
		2030年度			2021年度		2022年度	2023年度	
(2) 女性社員への研修や教ひいては管理職への登		①目標値			②当初值		3実	績値	達成度
		女性社員の管理職へ の登用	5	名	0	名	5 名		100%
		2030年度			2021年度		2022年度	2023年度	
		①目標値			②当初值		3実	績値	達成度
文書管理システム((3) らデータ保管に移行 促進する。	文書管理システムの導入により,紙ベース保管からデータ保管に移行し,ひいてはペーパレス化を 促進する。	コピー枚数の削減/ 月平均	34,000	枚	16, 799	枚	17,601 枚	枚	5%
		2030	年度		2021年度		2022年度	2023年度	

5. 取組結果	コピー枚数の削減が5%の達成率という状況であった反面,契約社員の正社員化が86%・女性社員の管理職登用が100%達成できた。
6. 今後の課題 と取組	物流要員の合理化,ペーパレス化をより強化推進したい。

団体名:株式会社兼廣 担当課:企画部

問合せ先

電話: 078-975-8201 メール: k. hirosato@kanehiro-inc. com

担当者:廣里 和範

連携希望なし